





















■ 令和8年度那須塩原市企業版ふるさと納税に係る受入対象事業一覧

No.	事業名 / プロジェクト名	担当課名	事業に関連するSDGの目標
	事業の概要	R8年度事業費	
		事業期間の終期(見込)	
1	那須塩原駅周辺まちづくり推進事業 / 官民連携で那須塩原駅周辺エリアの価値を高め「再(また)会える、つどう居場所」をつくるプロジェクト	那須塩原駅周辺整備室	 
	東京圏から好アクセスの観光地として知られる那須エリア。その玄関口である那須塩原駅周辺エリアは、JR東北新幹線の開通から40年以上が経過するも、周辺の土地の有効活用が進んでおらず賑わいに乏しい現状があります。この事業を通して、ここに住む人、来る人、関わる全ての人々にとって、何度でも訪れたい心豊かな心地よい「居場所」づくりを進め、雄大な山並みを望む豊かな自然と利便性の高い都市機能が調和し、誰もが自分らしい暮らしや活動ができるまちづくりに取り組んでいきます。 【令和8年度事業内容】 ・歩いて楽しい、人中心の公共空間の検討・設計 ・官民連携でまちづくりを進めるプラットフォームの構築 ・人中心の公共空間の実験的な創出と活用 等 ※これまでの取組 : https://youtu.be/uGXK1Dpvc7E?si=0tNZhJiapBUtgNwc	207,041千円	
2-1	ネイチャーポジティブ推進事業 / 那須塩原市とネイチャーポジティブしませんか？	ネイチャーポジティブ課	    
	本市は、令和5年度から「2050 Sustainable Vision 那須塩原～環境戦略実行宣言～」を掲げ、「ネイチャーポジティブ」、「カーボンニュートラル」、「サーキュラーエコノミー」といった環境施策を進め、持続可能な環境都市の実現を目指しています。中でも、生物多様性を回復に向かわせる「ネイチャーポジティブ」の実現に向けた取組は、全国に先駆けて進めていきたいと考えています。そのためには、私たちとともに活動する仲間や適切な事業提案、そして資金を必要としています。いただいた寄附は、保護地域の拡張、希少野生動植物種の保護、特定外来生物の防除、農業生態系の保全といった事業を通じて、生物多様性の回復に向けた取組に活用してまいります。ネイチャーポジティブの実現により、「持続可能な環境都市 那須塩原市」をともに目指しましょう！	20,914千円	
2-2	気候変動対策事業 / 未曾有の気候危機に立ち向かう！官民共創での気候変動対策	カーボンニュートラル課	   
	気候変動への対策は、その原因となる温室効果ガスの排出を削減し、気候変動を極力抑制する「緩和」と、緩和を最大限実施して避けられない気候変動の影響に対しては、その被害を軽減し、よりよい生活ができるようにしていく「適応」の考え方があります。那須塩原市では、「ここに住んでいければ生き延びられる」持続可能なまちの構築を目指し、緩和の取組と適応の取組を積極的かつ一体的に進めています。 【緩和策】脱炭素に係る地域企業連携事業では、令和6年度に設立した「那須塩原市ゼロカーボン・コンソーシアム」で、会員相互の情報交換や事例提供によって地域の脱炭素化を支援し、地域一体となった脱炭素社会を実現することを目指します。また、市民向けにはスマートフォンアプリ「エンジョイなすしおばら」の活用により、日常の脱炭素行動に働きかけ、市民一人ひとりの取り組み促進に努めます。 【適応策】熱中症予防情報発信業務では、令和4年度から暑さ指数31℃を基準とした市内中学校区(10地点)の情報をみるメール及びLINEで配信しています。また、令和6年7月1日から更なる熱中症対策を目的として、「クーリングシェルター」及び「涼みどころ」の指定・運用を開始しました。令和8年度は、熱中症予防情報配信に加え、熱中症特別警戒情報の配信、クーリングシェルター及び涼みどころの認知度向上及び利用促進を行うことで、熱中症予防対策の強化に努めます。	【緩和策】6,600千円 【適応策】584千円	
2-3	サーキュラーエコノミーに資するビジネスモデルの検討及び実証事業 / 環境都市那須塩原発！サーキュラーエコノミービジネスモデルの構築	サーキュラーエコノミー課	  
	サーキュラーエコノミーの取組では、資源を有効活用することで環境負担の低減を図り、かつ、当該取組を通じて製品等の付加価値を創出する経済活動を目指しています。市の特色を活かしたサーキュラーデザインによって、環境都市那須塩原発のビジネスモデルを打ち出していきます！ ① 市産ワインを活用したビジネスモデル 【継続】市内ワイン農家さん協力のもと、廃棄羊毛肥料を用いたぶどう栽培を行い、育ったぶどうでワインを製造。ワイン製造の過程で発生する「ぶどうの搾りかす」を染料化し、染物製品を企画開発。 【新規】実地販売先の獲得、首都圏イベントへの出展、サステナブルメディアでの定期連載等により、課題となっている「販売・PR力」を強化します！ ② 新たなビジネスモデルとして、リユース容器利用促進やフードロス削減ビジネスマッチング等を検討しています。	5,000千円	
3	国際交流事業(姉妹都市提携10周年記念事業) / 「絆、深まる。次の10年へ」～市民・学生・行政が一体となって歩む、姉妹都市提携10周年記念プロジェクト～	市民協働推進課	   
	那須塩原市とオーストリア共和国リンツ市は、2026年に姉妹都市提携10周年を迎えます。この大きな節目を、これまでの歩みを振り返る場に留めることなく、次なる10年に向けた「新たな約束」を共に作り上げるスタートラインにしたいと考えています。世界的な文化都市であるリンツ市との絆をさらに深め、未来へと繋げるため、次のプロジェクトを展開いたします。 ① リンツ市青少年訪問団の歓迎レセプションや、オーストリアの音楽家によるコンサートを開催。市全体で祝賀の機運を高め、市民が本場の文化に触れる貴重な機会を創出します。 ② 中学生海外派遣事業に合わせ、公式訪問団がリンツ市を訪問。行政・教育・文化の各分野で多角的な交流を図るとともに、市民派遣団の募集も企画します。 ③ 欧州の先進的な知見を本市のプランニングや地域課題の解決に反映させ、持続可能なまちづくりを加速させます。 リンツ市との交流は、本市の国際交流における重要な柱です。世界最高峰のメディアアートや国際教育に触れる経験は、多感な時期の子どもたちにとって、日常では得られない刺激となり、国際感覚や将来の夢を育む大きな糧となります。この事業を通じて両市の友好関係を飛躍させ、交流の成果を「レガシー(遺産)」として次世代へ継承します。「好きを、編む。那須塩原市」の新たな歴史を共に創るパートナーとして、本プロジェクトへの温かいご支援・ご協力をお願い申し上げます。	23,220千円	
4	学びの多様化学校分教室プリズム推進事業 / 誰も取り残さない学びの場！一人一人の「好き」がひかり輝ける場所 分教室「プリズム」	学校教育課	  
	不登校やひきこもりなどにより、将来的な社会参加が困難になることは、社会全体にとって大きな課題です。そこで、誰一人取り残されない学びの保障を実現するため、文部科学省指定の「学びの多様化学校」を、本市では令和8年4月1日に栃木県内で初めて設置いたしました。学びの多様化学校「分教室プリズム」は、不登校の子供たちが、学びたいと思った時に学べる子供たちの実態に配慮した学習と、学校にスクールカウンセラーを定期配置して子供たちの心にも十分寄り添った教育を実践しております。子供たちの学びの場の選択肢を増やし、分教室プリズムが不登校の子供たち一人一人の「好き」がひかり輝き続ける場所となるよう本事業を推進していきます。	3,356千円	
5	グローバル人材育成・海外交流推進事業 / 那須塩原から世界へ！中学生海外派遣と「生きた英語」体験で未来のグローバルリーダーを育てるプロジェクト	学校教育課	  
	次代を担う子どもたちが、那須塩原から世界へ羽ばたくための「グローバルな素地」を養うため、令和8年度より海外派遣プログラムを抜本的に拡充します。伝統ある「オーストリア姉妹都市交流」に加え、新たに「台湾への短期留学支援」を開始し、多様な学びの機会を創出します。 ① オーストリア・リンツ市姉妹都市交流 平成17年から続く姉妹都市リンツ市へ中学2年生を派遣します。現地家庭へのホームステイや学校交流を通じ、深い異文化理解と自立心を養います。 ② 夏季短期留学支援事業 小学4年生～高校1年生を対象に、台湾のインターナショナルスクールでの「夏季短期留学」を新たに開始します。全寮制での英語集中学習に加え、様々なワークショップを取り入れたプログラムです。	18,202千円	
6	畜産振興事業 / 食べて・観て・学んで 畜産を軸とした未来へつなぐ持続可能なまちづくり ～生乳産出額全国2位の那須塩原市～	農畜畜産課	     
	本市は、生乳産出額全国2位を誇る畜産が盛んなまちです。しかしながら、社会情勢の影響に伴う牛価格の下落や飼料価格の高騰、人口減少に伴う畜産農家の高齢化や担い手不足などの課題を抱えています。これまでは、農畜産物のPRを主軸に活動してきましたが、今後は、本市の基幹的産業の1つである観光と連携を図り、体験ツアーや旅館、市内飲食店での地元農畜産品を使った料理提供などを企画し、市内外の多くの方に農畜産品や畜産の魅力伝えていきます。また、畜産のPRイベントや牛柄ラッピング、チーズアカデミー事業、高校生料理コンテストなどにおいては、畜産の枠にとらわれず、他業種とのコラボレーションや多角的なコンテンツ作成により、更なる観光客入込数の増加、関係人口の創出、地域経済の活性化を図り、持続可能なまちづくりを推進していきます。加えて、このような活動を通じて、畜産の担い手確保にも取り組んでいきます。	34,210千円	
7	結婚・出産・子育てしやすい環境をつくるプロジェクト	学校教育課	   
	小中学校等児童生徒スポーツ等振興事業/変化を生き抜く「たくましさ」を子供たちへ！子供たちの活躍の場を応援します。 教育DX推進事業/先生が子どもと向き合う時間を創出！「次世代校務DX」で学校の働き方改革を実現するプロジェクト	10,600千円	
8	安心して住み続けたい魅力的な地域づくりプロジェクト	生涯学習課	 
	青少年健全育成事業(那須塩原子どもカレッジ) / 新しい時代のリーダーを育む体験活動プログラム「那須塩原子どもカレッジ」	1,179千円	